

エシカル消費ができる？



▲福祉作業所などの製品を購入することは、障がいのある方の支援と自立への後押しにつながります。

具体的な行動を探る

「エシカル消費が大切なのはわかっていたけれど、じゃあどう行動すればいいの？」

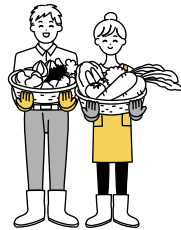
ここでは、エシカル消費につながる具体的な例を挙げてみました。

まずは、普段の買い物で「似合うかな？」「おいしいかな？」「いくらするんだろう？」と考えるのと同じように、「どこで作られたのかな？」「環境にやさしいのかな？」など、商品の裏にあるストーリーに目を向けてみてください。

一人ひとりが「エシカル」な目線を加えること、それが「エシカル消費」の第一歩です。

地域

に配慮する



- 地産地消につながる商品を購入する
- 被災地で作られたものを購入し、被災地を応援する
- 伝統工芸品を購入する など

人

に配慮する

社会

に配慮する



- フェアトレード製品を購入する
- 売上金の一部が寄付につながる商品を購入する
- 福祉作業所などの製品を購入する など

CHECK

POINT

04

久喜産 PR シールで地産地消

市では、地産地消を推進するため、久喜産 PR シールを作成し、久喜市産農産物への貼付を進めています。
地元の農家の皆さんが作ったおいしい農産物、ぜひ手に取ってみてください。

久喜産 PR シール▶



CHECK

POINT

03

フェアトレードとは？

直訳すると「公正貿易」。
発展途上国でつくられた作物や製品を適正な価格で購入することで、発展途上国と生産者を支援することができます。

日本で買えるフェアトレード製品のマーク例



国際フェアトレード認証ラベル

国際フェアトレード認証ラベルは、製品の原料が生産され、輸出入、加工、製造されるまでの間に、国際フェアトレードラベル機構が定めた基準が守られていることを示しています。

※ここに挙げた以外にも、各組織の独自基準でフェアトレードを実施している団体があります。